

再発見！なんでも見てやろう

富田林市寺内町見学

午後は希望者のみ重要文化財・旧杉山家見学

11月13, 21日(水、木)

2-C中村りう子

今日は、近鉄富田林駅に10時集合、25名の参加で寺内町を散策しました。

私達北摂の人間には馴染みのない町(PLの花火大会は有名)ですが、新しい発見が色々あり興味深いものでした。寺内町には、江戸、明治、大正、昭和と続く寺院・商家が多く残り、歴史ある町を楽しむことができます。

戦国時代に誕生した大阪府下最古の浄土真宗の興正寺別院(重要文化財)・



商業の町として発展した町並み、特に酒造業、米屋、油屋など現存200棟の保存商家は、江戸時代から昭和の中期の建物で時代ごとにそれぞれ工夫

があり見ごたえがあります。その中で見学をした「旧杉山家」は、広大な敷地・屋敷・台所の黒漆喰の「かまど」などは、9ヶもあり使用人の多さに驚き、財をなして繁栄していたことが偲ばれます。

又、二上山、葛城山、金剛山が目に見える展望台もあり素晴らしい景色が広がり、皆さんも機会があれば歴史ある町を訪れてみてください。



富田林寺内町散策

11月21日 2-D 中谷 和枝

昔にタイムスリップしたみたいな寺内町を訪れました。
今現在も住民達が町を守り生活しています。
その内の建物にNHK朝の番組「おちょやん」の
主人公が奉公した「越井家」があり、材木商で
庄屋をしていたらしいです。それは大きな住宅
でした。

散策が中心で見学したところは「旧杉山家住
宅」1か所でしたが見ごたえ満載でした。
もう一度ゆっく
り訪れたい素敵
な雰囲気寺内
町でした。



重要文化財杉山家の梁の高さ、大きさ！